

中堅企業支援の事例

資料3

- 「株式会社資さん」は北部九州地盤のうどんチェーン「資さんうどん」を展開。
- 事業承継をきっかけにファンドを活用。2024年ファンド出口で すかいらーくHDが子会社化。

会社概要

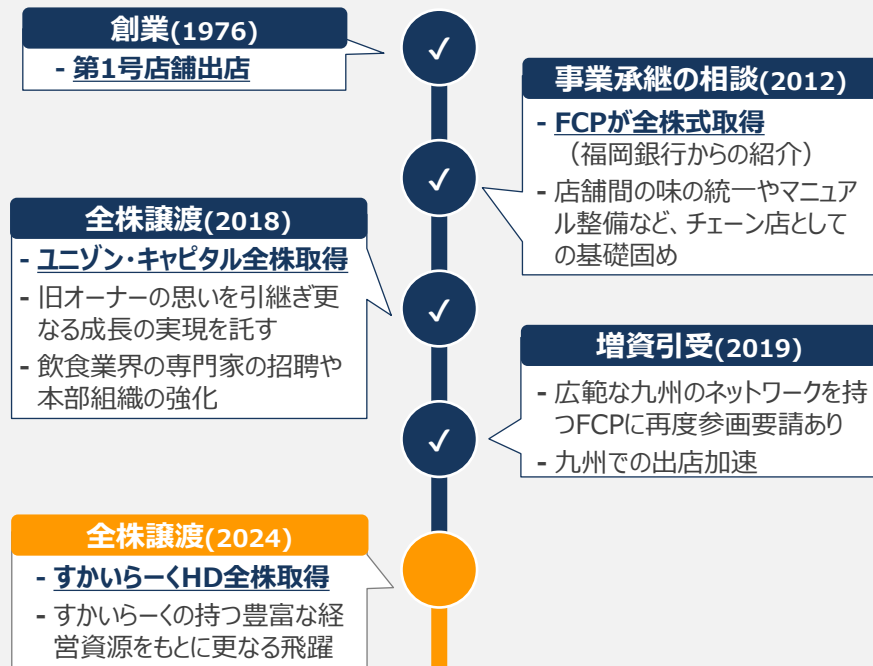
会社名	株式会社資さん
所在地	福岡県北九州市
事業内容	飲食業 資さんうどん運営（九州中心に72店舗）

沿革

- 1976年 資さんうどん第1号店舗出店
- 2012年 創業者からFCP(※)が全株式譲受
- 2018年 FCPからユニゾンキャピタルが全株式譲受
- 2019年 FCPが増資引受
- 2024年 すかいらーくHDが全株式譲受

※FCP：福岡キャピタルパートナーズは九州経済界のパートナーが出資し設立された地域貢献ファンド運営会社

投資経緯



中堅企業支援における課題

- 中堅企業・伴走支援者（≡地方銀行等）ともに課題を抱えている状況

中堅企業

■ 成長・変革意識の乏しさ

- －経営者は現状維持の意識が強く、デットやエクイティの外部圧力（経営者＞銀行の力関係）もなく、リスクをとる必要がない
- －創業者→2代目→3代目と代替わりしており、アントレプレナーシップを持った経営者が減少

➤ 経営者のマインドチェンジ

- －非連続の成長・変革に対する取組みの動機付け

➤ オーナーチェンジ

- －親族【内】承継ありきでなく、ファンド活用などを含めた様々な選択肢を検討できる環境づくり

伴走支援者（≡地方銀行等）

■ 人材育成不足

- －地域の中堅企業の伴走支援者として有力候補である地方銀行において取引先の事業を理解して成長提案ができる人材が育っていない
- －優秀な人材が入社しているはずであるにも関わらず十分な経験を積ませることができていない（そのため場も多くない）

➤ 事業会社での実務や経営経験

- －事業会社への出向や投資専門会社での会社経営の経験を通じた事業理解ができる人材を多く育成

➤ 成長戦略を提案する動機付け

- －経営者への成長提案を行うことに対する伴走支援者自身の社内体制整備（目標設定や表彰制度）